

令和元年12月26日14時00分
資料配布 近畿地方整備局
大阪管区气象台：同時発表

激甚化する自然災害への備えをテーマとした講演を行います ～1/20令和元年度「防災とボランティア週間」講演会の開催～

近畿地方整備局と大阪管区气象台等は、「防災とボランティア週間」の一環として、講演会を開催します。

- テーマ：『激甚化する自然災害に備えて』
～身近に迫る産業事故の危険と防災気象情報の活用～
 - ・講演「自然災害を起因とする産業事故と地域の備え」
名古屋大学 減災連携研究センター 強靱化共創部門 特任准教授 荒木 裕子 氏
 - ・講演「防災気象情報を活用して大雨による災害から身を守る」
大阪管区气象台 気象防災部 気象防災情報調整官 弘田 実 氏
- 日時：令和2年1月20日(月)
13時30分～16時00分（開場13時00分）
- 場所：国民會館 武藤記念ホール
大阪府中央区大手前2-1-2 国民會館住友生命ビル12階
- 定員：300名(参加無料、要事前申込)
申込は下記URLからお願いします。
http://www.kyokai-kinki.or.jp/business/expert/bousai_week.html
- 取材について
 - ・取材は可能です。
 - ・当日、マスコミ用受付を設けますので、受付をお願いします。

※「防災とボランティアの日(1月17日)」及び「防災とボランティア週間(1月15日～21日)」は、阪神・淡路大震災を契機に、災害時におけるボランティア活動及び自主的な防災活動についての認識を深め、災害への備えの充実強化を図ることを目的に設けられました。

<取扱い> ー

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ
神戸海運記者クラブ、神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ

<問い合わせ先> 近畿地方整備局 防災室
建設専門官 田賀 幸司 (内線 2152)
電話:06-6942-1141(代表) 06-6942-1575(夜間)

令和元年度「防災とボランティア週間」講演会 講演内容

○題 目:「自然災害を起因とする産業事故と地域の備え」

○講演者:名古屋大学 減災連携研究センター強靱化共創部門 特任准教授 荒木 裕子氏

○概 要:

阪神・淡路大震災の液化石油ガス漏れ事故や東日本大震災のコンビナート火災など、地震や津波、水害などの自然災害を起因として産業事故が起きることがあります。

平成 30 年 7 月豪雨では浸水したアルミニウム工場が爆発事故を起こし、周辺住民が避難を行いました。その行動の基盤には地域における平時からの災害に対する取り組みと、行政機関との連携がありました。その一方で水害が迫る中での情報共有や避難行動の困難性も見られました。毎年のように水害が起こる中、都市化するなかでの自然災害について一緒に考えたいと思います。

○題 目:「防災気象情報を活用して大雨による災害から身を守る」

○講演者:気象庁 大阪管区气象台 気象防災部 気象防災情報調整官 弘田 実 氏

○概 要:

西日本各地に大きな災害をもたらした平成 30 年 7 月豪雨は、まだ私たちの記憶に新しいところです。そして令和元年も日本各地を襲った大雨や台風により大きな災害が発生しました。

私たちは身のまわりにある災害の危険を事前に確認し、防災気象情報を活用して、早め早めに、避難など安全を図るために行動することが重要です。

今年から開始された警戒レベルや防災気象情報等の発表タイミング、大雨・洪水警報の危険度分布の利活用について、映像も交えながら説明します。

激甚化する自然災害に備えて

～身近に迫る産業事故の危険と防災気象情報の活用～

令和元年度「防災とボランティア週間」

講演会

令和2年1月20日(月) 13:30～16:00 (開場 13:00)

「防災とボランティアの日(1月17日)」および「防災とボランティア週間(1月15日～21日)」は、阪神・淡路大震災を契機に、災害時におけるボランティア活動及び自主的な防災活動についての認識を深め、災害への備えの充実強化を図ることを目的に設けられました。本講演会は土木技術者をはじめ、防災ボランティアおよび幅広い方々に、防災についての知識の向上等を図るため開催されるものです。

参加者募集
定員

300名
入場無料



参加申込期限

令和2年1月17日(金)



当講演会は土木学会 CPD プログラム 認定を受けています
(認定番号：JSCE19-1594 2.0 単位)

プログラム

- 13:30 開会挨拶 国土交通省 近畿地方整備局 統括防災官 水野 浩次
気象庁 大阪管区气象台 気象防災部長 榊原 茂記
- 13:40 講演「自然災害を起因とする産業事故と地域の備え」
名古屋大学 減災連携研究センター 強化化共創部門 特任准教授 荒木 裕子氏
- 14:55 講演「防災気象情報を利用して大雨による災害から身を守る」
大阪管区气象台 気象防災部 気象防災情報調整官 弘田 実氏
- 15:55 閉会挨拶 一般社団法人近畿建設協会 理事長 霜上 民生

会場

国民會館 武藤記念ホール
(TEL 06-6941-2433)



- Osaka Metro 谷町線「天満橋駅」3番出口より東へ徒歩3分
- 京阪電鉄「天満橋駅」東出口より徒歩6分

※会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用いただくをお願いします。

主催：国土交通省 近畿地方整備局・気象庁 大阪管区气象台・公益社団法人 全国防災協会・一般社団法人近畿建設協会
後援：地球ウォッチャーズー気象友の会ー・公益社団法人 土木学会 関西支部(予定)

激甚化する自然災害に備えて～身近に迫る産業事故の危険と防災気象情報の活用～
令和元年度「防災とボランティア週間」講演会

講師のご経歴

荒木 裕子氏

平成24年3月 神戸大学大学院 国際協力研究科 (博士前期課程) 修了
平成27年3月 神戸大学大学院 工学研究科 建築学 (博士後期課程) 修了
平成27年4月～平成29年12月 公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構 人と防災未来センター 主任研究員
平成30年1月～ 名古屋大学 減災連携研究センター 強靱化共創部門 特任准教授
平成30年4月～ 京都大学防災研究所 巨大災害研究センター 客員准教授

弘田 実氏

昭和57年 気象庁入庁 (神戸海洋気象台) その後近畿、中国、四国地方の気象台で勤務
平成27年4月 高松地方気象台 防災業務課長
平成28年4月 広島地方気象台 広域防災管理官
平成30年4月 大阪管区気象台 気象防災部 防災調査課長
平成31年4月 大阪管区気象台 気象防災部 気象防災情報調整官 (現職)

参加申込方法

WEBまたはFAXにてお申し込み下さい。
定員になり次第、締め切らせて頂きます。

WEB

<http://www.kyokai-kinki.or.jp/>

ホームページ内の申込みフォームからお申込み下さい。

申込期限 令和2年1月17日(金)

FAX

06-6942-3933

以下の申込書に必要事項をご記入のうえ、この用紙をそのままFAXにてお送り下さい。

1. 参加者

No.	勤務先名	部署	ふりがな 氏名
1			
2			
3			
4			
5			

2. 申込者連絡先

勤務先名		部署	
ふりがな		TEL	
申込者名		FAX	
住所	〒		

※ご記載いただいた個人情報については、ご本人の同意なく、当講演会以外で利用することはありません。

3. 申込受付

申込受付につきましては、FAX またはメールの返信で
受付番号をお知らせします。
当日、受付にメールの返信用紙、もしくは参加証を
ご提示下さい。

お申込み・お問い合わせ先

一般社団法人近畿建設協会 事業管理部 (担当: 阿部・杉原)
〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-31 OMM B1F
TEL: 06-6941-5988 (平日 9:00～17:00)
FAX: 06-6942-3933